

大津市外郭団体経営状況等調査票(令和7年度)

1.団体概要

団体名称	公益社団法人 びわ湖大津観光協会			作成担当課 所管課名	産業観光部観光振興課
代表者名	会長 平川 良浩			所 在	大津市御陵町2番3号
設立年月日	昭和26年				
基本財産	0 千円		市出資額(出資比率)	0 千円	0%
設立目的	大津市及びその周辺地域における観光資源の開発、観光施設の整備及び観光客の誘致促進を図り、観光事業の健全な発展と観光を通じて地域経済の活性化及び文化の振興並びに国際親善に寄与することを目的とする。				
事業内容	①観光宣伝誘客事業 ②観光客受入整備事業 ③教育旅行受入対策事業 ④MICE・インバウンド対策事業 ⑤広域観光振興事業 ⑥物産振興事業 ⑦販売事業(収益事業)				
団体における情報公開の状況	媒体	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input checked="" type="checkbox"/> 紙媒体 <input type="checkbox"/> その他()			
		HPアドレス http://www.otsu.or.jp/			
	公開内容	<input checked="" type="checkbox"/> 定款・寄付行為 <input checked="" type="checkbox"/> 役員名 <input type="checkbox"/> 経営改善計画 <input checked="" type="checkbox"/> 財政状況 <input checked="" type="checkbox"/> 組織情報 <input type="checkbox"/> 経営改善計画			

2.組織の状況(令和7年4月1日現在)

単位:人

	役 員				職 員						計	
	団体職員	正規職員			正規職員以外の職員							
		市退職者	市職員	その他	市退職者	市職員	その他	市退職者	市職員	その他		
常勤	0	0	0	0	4	0	0	0	3	0	0	7
非常勤	0	0	1	24	0	0	0	0	7	0	0	32
											合計	39

※ 「役員」は理事、監事、取締役、監査役とする。

※ 常勤職員は、常時勤務を要する職員(原則、フルタイムで週5日勤務)、非常勤職員は常勤職員以外の職員(パートタイム等)とする。

3.職員の平均給与月額等の状況(令和7年4月1日現在)

正規職員(市派遣職員を除く)		常勤役員		
平均年齢(歳)	平均給与月額(円)	平均在任期間(年)	総報酬額(円)(令和6年度)	
51.2	405,255	-	-	-

4.財務情報

単位:千円

貸借対照表	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	資産合計		56,855		51,127	
	負債合計		17,324		12,267	
正味財産 増減計算書	正味財産(純資産)		39,531		38,860	43,399
	経常収益		136,512		97,117	114,565
	当期正味財産増減額		338		△ 671	4,539
	当期末正味財産残高		39,531		38,860	43,399

※正味財産増減計算書は、社会福祉法人の場合は「収支計算書」、株式会社の場合は「損益計算書」に読み替えるものとする。

5.大津市の財政的関与等

単位:千円

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
補 助 金	62,860	62,276	63,570
指 定 管 理 料	—	—	—
受 託 料	27,784	14,220	17,165
短 期 借 入 金	—	—	—
長 期 借 入 金	—	—	—
債務補償に係る債務残高	—	—	—
備 考			

6.主要事業(令和6年度事業)

No.	主要な事業の概要 計画期間・事業の達成目標・実績	年 度	
		事 業 費(円)	
		市支出額(円)	市支出割合
I	観光宣伝誘客事業【公益事業】		令和5年度
	①コンテンツツーリズム誘客促進事業	22,106,316	
	②歴史的文化財を活用した誘客事業	10,476,602	47%
	③観光プロモーション事業		
	④びわ湖大津観光大使事業		
	⑤第70回びわ湖開き事業		
	⑥大阪・関西万博関係周遊促進事業	27,838,193	
II	⑦びわ湖湖岸スペースの観光活用検討		15,044,785 54%
	観光客受入整備事業【公益事業】		令和5年度
	①ライトアップ事業	31,244,194	
	②「かるたの聖地・大津」誘客促進事業	28,182,080	90%
	③観光案内所運営事業		
	④サテライト観光案内所運営事業		
	⑤観光ボランティアガイド活用事業	31,949,557	
III	⑥びわ湖疏水船事業の活用による観光振興事業		
	⑦びわ湖花噴水運転事業	28,949,392	91%
	教育旅行受入対策事業【公益事業】		令和5年度
	①教育旅行誘致促進事業	3,476,098	
	②情報発信事業	3,012,914	87%
	③教育旅行企画書・タリフ作成事業		
	④びわ湖大津ならではの教育旅行プログラムの造成		
IV	MICE・インバウンド対策事業【公益事業】		令和5年度
	①市MICE推進室・(公社)びわこビジターズビューローと連携したプロモーション事業	5,109,621	
	②2025年大阪・関西万博を契機としたインバウンド需要拡大事業	4,476,894	88%
	③着地型モデルプラン・コンテンツ(団体向け・個人向け)の整備事業		
	④会員事業者のMICE・インバウンドセールス支援		
	⑤京都市認定通訳ガイド活用事業	5,838,531	
		4,491,080	77%
V	広域観光振興事業【公益事業】		令和5年度
	①滋賀県・(公社)びわこビジターズビューローとの連携事業	11,603,054	
	②湖信会十社寺との連携事業	11,058,914	95%
	③大津市諸団体との連携事業		
	④大津志賀観光振興事業		
	⑤びわ湖大津夏まつり事業	11,721,891	
	⑥地域観光振興事業	11,199,354	96%
VI	⑦市内観光事業への後援・協賛等		
	物産振興事業【公益事業】		令和5年度
	①物産プロモーション事業	930,015	
	②市内外開催イベントおよび物産展等への出店事業	665,508	72%
	③SDGsの取組促進のための研修事業		
	④わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025ロゴおよびイラスト使用等説明会		
		1,550,405	
		755,213	49%

販売事業【収益事業】		令和5年度	
①販売事業		18,457,558	
②旅行業事業		11,073,409	60%
VII		令和6年度	
		21,579,802	
		11,815,753	55%

※事業種別は、指定管理事業・公益事業・収益事業等を記入

7.改善、見直しの取組実績

年 度	取組内容・改善、見直し内容	
	外郭団体における改善・見直し	市の関与に関する改善・見直し
平成2年度	社団法人化(平成2年12月)	
平成17年度	市からの移管による事業規模の拡大	事務局体制の強化のための市職員の派遣(3名)
平成23年度		市派遣職員の減 3名→2名
平成24年度	公益社団法人化(平成24年4月)	市派遣職員の減 2名→1名
平成26年度	中期ビジョン(骨子)の作成	
平成28年度	新規職員の採用 1名	市派遣職員の廃止 1名→0名
令和元年度	第二次中期ビジョン(骨子)の作成	
令和4年度	第三次中期ビジョンの策定	

8.課題と対応方針

課 題	対 応 方 針
・自主財源の確保	・収益事業の拡大の取組の推進